

コミュニティバスにゆ〜す 30

▶問い合わせ 地域戦略課 ☎73-3011

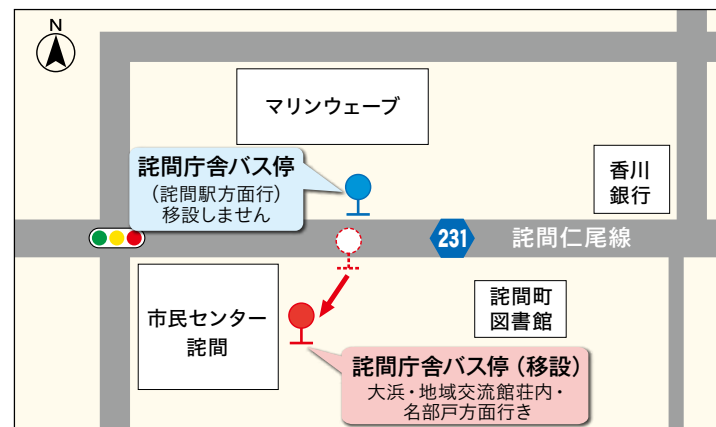
令和8年1月5日(月)から

詫間庁舎バス停(高瀬仁尾線・詫間線・詫間三野線)を移設します

令和8年1月から市民センター詫間の供用が開始されるため、詫間庁舎バス停を移設します。

1月5日(月)以降に大浜・地域交流館荘内・名部戸方面行きのバスを利用する場合は、市民センター詫間の敷地内に移設されるバス停をご利用ください。

※詫間駅方面に行くバス停の乗車場所に変更はありません。



▲バス停場所イメージ図

▶時刻表はこちらから



平和と人権を一体的に捉え、基本的
人権を大原則とする『日本国憲法』で
は、「基本的人権の尊重」について次
のように書かれています。

日本国憲法の「人権尊重」とは

国際社会の深い反省から
1945年、第二次世界大戦の悲劇
を繰り返さないという決意のもと、世
界各国は、人権を確立して平和を確保
する『国連憲章』に署名しました。
さらに1948年、「憲章」の内容
を具体化した達成すべき人権保障の水
準を定めた『世界人権宣言』が採択さ
れ、各国はこの「宣言」に合わせて、
憲法や法律を作ることになりました。



▲人権週間ポスター

人権週間
12月4日(木)～10日(水)の『人権
週間』は、県内各地で人権問題に関す
る講演会や人権啓発ポスター・パネル
展などの啓発活動が行われます。

じんけん 探訪 115

「すべての国民は、個人として尊重
される。生命、自由及び幸福追求に対
する国民の権利については、公共の福
祉に反しない限り、立法その他の国政
の上で、最大の尊重を必要とする」
(憲法第13条)
日本国憲法は、「民主主義」「平和
主義」「基本的人権の尊重」の3つの柱
で構成されています。そして、103条
のうち約4割が人権に関わる内容とな
っており、自由と権利(＝人権)が
保障されていることが分かります。

社会の一員としての私たち

「人権」とは、全ての人が生まれな
がらに持っているもので、誰もが幸せ
に生き、自分らしく暮らすために必要
な権利です。

人権と聞くと「差別の問題」だけを
思い浮かべがちですが、実はもっと身
近なものです。日常のちょっとした言
葉や態度の中にも、人を傷つけてしま
うことがあります。

違いを認め合い、相手の立場や気持
ちを大切にすることが、人権を守る第
一步です。私たち一人ひとりが互いを
尊重し合い、憲法の理念を日々の暮ら
しの中で実践していくことが、誰もが
安心して生きられる社会につながりま
す。

▼問い合わせ

人権課 ☎73・3008

11/9 笑顔に包まれ、瀬戸芸秋会期閉幕

10月3日から38日間開催された瀬戸内国際芸術祭が
閉幕し、最終日には吹奏楽団の演奏や紙テープなどで、
来場者は温かく見送られました。



栗島港

11/3 ダイナミックなレースに声援

秋晴れの下、今年で13回目となるみとよサイクルロ
ード宝山湖が開催され、ロードバイクの力強い走りに、沿
道の観客から多くの声援が送られました。



宝山湖周辺

11/4 自分で考えて未来を決めていく力「探究学習」へ寄付金の贈呈

トランスコスモス株式会社、株式会社ウィザース、テクマトリックス株式会社の3社から、『探究学
習(アントレプレナーシップ教育※)の推進事業』に活用してほしいと、企業版ふるさと納税として
寄付をいただきました。今年9月から、詫間中学校と高瀬中学校で実証授業が行われています。



詫間中学校

▲ビジネスの最先端の方法論を使って商品開発を体験

※アントレプレナーシップ教育とは…試行錯誤しながら新たな価値を創造する、起業家精神を育む教育

11/1 第1回健康地域交流DAYを開催

みとよ市民病院を身近に感じてもらうために開催し、
多くの来場者は、骨密度測定やなりきりドクター体験な
どで、医療や健康への理解を深めました。



みとよ市民病院

10/30 両国の異文化理解を深める

3年前から詫間中学校と交流を続けている韓国淳昌
郡から中学生20人が訪問し、日本の授業や給食体験を
通して異文化理解を深めました。



詫間中学校

▲2年生がリズム長刀を披露しました

みとよHOT
ほっとNEWS

危機管理センター